PALEOCOIN

ホワイトペーパー

Introduction

古生物学は、古代の生命を研究する科学分野です。
その古生物学者は恐竜、古代の植物や微生物を研究しています。発見した化石は生物が時間とともにどのように変化したのか、数百万年前の地球がどのように存在していたかを明らかにし、 学者たちが発見した過去から手がかりから現在や将来の生活についてを洞察し、知識を共有します。
学者が数百万年前の特定の条件下で古代生物がどのように生き、変化し、繁栄していたのかを明らかにすることで、現在の地球の条件や気候を比較することでどのような影響がもたらすのかを把握することができるため、古生物学は重要な分野になります。

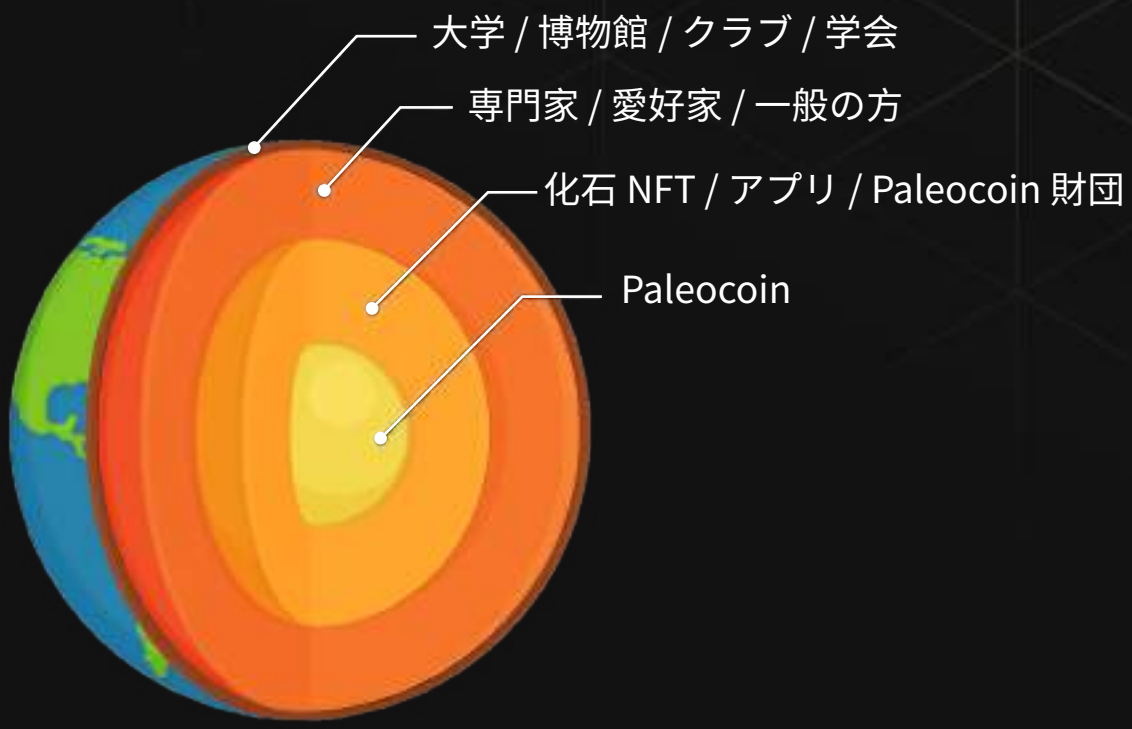
古生物学は専門の学者のみでなく、
一般の愛好家からも研究される分野ですが専門とする学者と愛好家では違いがあります。
通常、古生物を専門とする学者は専門の機関または大学での学び研究することで資格（博士号、修士号、名前に学術論文）を取得し、古生物学の世界について仮説を立て、分析し、結論を出すために日々活動しています。
一般の愛好家は化石の判別や地域の情報などの古代生物学の知識や学術情報を持ち合わせていないことがあります。古生物学のコミュニティで活動、専門家ともに化石発掘のボランティア、見つかった標本の寄付や化石のコレクションを収集されている愛好家もいます。

XRPL

XRP Ledger (XRPL) は、スケーラブルで持続可能なパブリックで分散型のブロックチェーンです。
ネットワークは高速でエネルギー効率が良く、信頼性を備えています。合理化された開発、安価なトランザクション コスト、知見と活気のあるコミュニティにより、開発者は環境を気にすることなく、あらゆるタイプのプロジェクトを構築や開発するための強力なオープンソース基盤を利用できます。
さらに、ネットワークにスマートコントラクト機能に、NFT マーケットプレイスの Mintable もまもなく公開されます。XRPL のネットワークは信頼性が高く、効率的で、8 年以上の安定したパフォーマンスを維持しており、6,300 万を超えるレジャーを保有しながらも今も成長を続けています。

他のチェーンとは異なり、XRPL のネットワークは 1秒あたり 1,500 トランザクションを処理でき、平均な承認時間は 3〜5秒と画期的なテクノロジーです。
現在のビットコインのブロックチェーンは約 4.6 トランザクション/秒、 イーサリアムは約 30 トランザクション/秒で処理しています。XRPL のブロックチェーンにトランザクションを公開するコストは 1 トランザクションあたり 0.0001 USD と安価で様々なユースケースを実現することができます。

Paleocoin Ecosystem



私たち Paleocoin は、現状の古生物学の中でオーディエンスを含めたエコシステムを作ることを目指しています。
このオーディエンスには古生物学者、博物館や大学などの機関に所属する研究者や学者に、化石発掘を愛する人や最新の研究状況を動向する人、そして古生物学のコミュニティに参加したい一般の方々がいます。
ブロックチェーンやその他の技術を使用することで、より合理的な方法を導入して各オーディエンス同士のコミュニティ力を高めて、古生物学の科学分野へのより大きなは発展してパブリック化を実現すると同時に、Paleocoin の投資家や所有者に利益を出し続けることを目指します。

古生物学の世界では知識の共有が十分にされておらず、キャリアの不確定さ、研究のための資金調達などの難しい課題があり、研究分野として古生物学を選択されないという大きな問題があることを理解しています。
私たちはテクノロジーを活用することで物事の進める際に特定の要素をデジタル化すること、金銭的な問題を解決するために新しい収益化を導入することで古生物学を新しい時代に推し進めます。また Paleocoin の投資家に利益を還元もしていきます。

最初に、化石 NFT を作成します。
NFT により、古生物学の世界にいる個人コレクター、専門の学者、大学や博物館などの機関のすべての人が組織や立場を関係なく参加できます。また古生物学に馴染みのない人々に化石 NFT の売買や所有で関心を集めることができます。
化石 NFT の作成と取引を中心とした NFT マーケットプレイスを検討しており、NFT マーケットプレイスと Paleocoin で検証された NFT の販売から得た利益は Buy-and-Burn プログラムを通じて Paleocoin トークンの価値を高めます。

次に、専門家と愛好家、そして一般の方を繋げる「アプリ」を作成する予定です。このアプリは専門家 / 愛好家 / 一般の方が互いに交流し、価値を得る仕組みです
例えば、化石発掘現場の生データや情報の提供する機能、愛好家が化石発掘を計画できる機能、化石の識別に役立つ機能などを用意します。
専門家が必要な生物学の知識や専門的な知識を提供することで愛好家はアプリにデータを入力することで専門知識を借りて洞察することができます。入力されたデータは収集され、専門家での研究に役立ち、科学的に重要な標本が新たに発見された場合には学会に最新の情報を提供することができます。また教授は学会のリソースの一部としてアプリを利用することができます。
科学雑誌の出版社と提携し、最新の科学文献に誰でもアクセスできるようにしていきます。アプリ上のすべての実用化をアクティブ化するにはユーザーは Paleocoin トークンを保有しなければなりませんが、様々なプランを用意しています。

最後に、収益のごく一部を Paleocoin 財団の創設に割り当てます。
この財団では現金、XRP、Paleocoin トークンのいずれかで奨学金と研究助成金を提供します。 これは古生物学界の長期的な成長を促す施策ですが同時に投資家にとって Paleocoin の価値を高める施策でもあります。

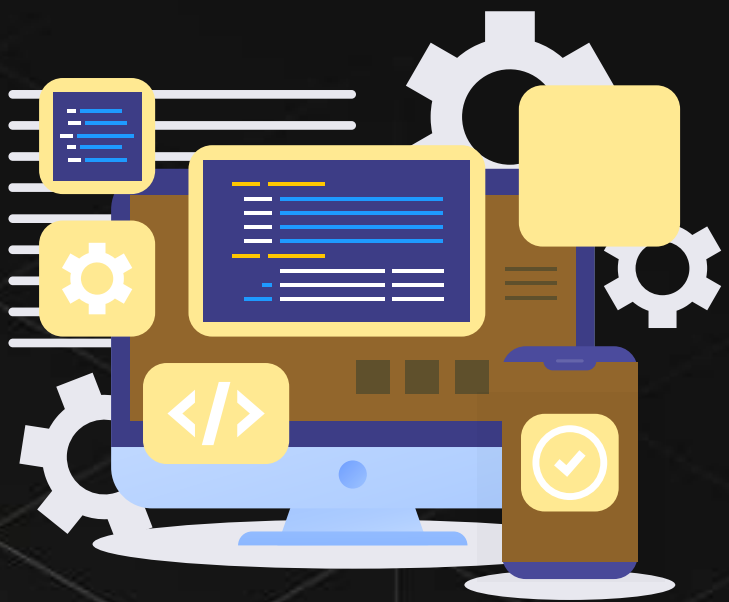
NFT

古生物学が新しいデジタル時代に適応するために化石をデジタル化する方法として NFT を活用します。
現状では、愛好家 / 個人コレクター / 機関は独自の化石コレクションを所有しており、物流上の問題から自分たちのサークル以外で共有されることはめったにありません。
化石 NFT を作成することでブロックチェーン上で所有権をデジタル証明できるだけでなく、コレクションを展示したり、必要に応じて世界中で取引するが容易にできるようになります。
世界中の多くの地域では異なる地質年代に多種な化石標本が蓄積されています。
例えば、インドネシアの一部の地域でアンモナイトがごく普通に発見されますが、米国のフロリダ州で形成された地層にはまったく発見されていません。
化石 NFT を活用することであらゆる種類の標本を交換 / 所有 / コレクションを拡大できます。また、化石コレクションに興味があっても発掘する機会がない人にとって、コレクターから化石 NFT を購入することで学古生物学に触れる機会にも繋がります。

NFT 計画には 2つのプランがあります。
1つ目は、Paleocoin Fossil NFT の最初のラインをキュレートしてリリースすることです。ここでは民間のコレクター、機関、古生物学クラブと協力して 100個の壮大な 3D化石 NFT を考案します。各 NFT は検証され、詳細な地域情報、年代を含む化石の種類の説明や元の所有者が付属されます。

これらはすべて 1/1で既存の NFT マーケットプレイス（例：Mintable）で販売されます。
販売による収益は元の化石の所有者が市場から Paleocoin トークンを買い戻し、バーンしますが 一部は Paleocoin 財団（奨学金および研究助成金）へと配布します。
需要があれば評価し、さらに生産を継続します。

2つ目は、化石 NFT のマーケットプレイスと深度センサによるカメラ技術を活用した 3Dスキャナーアプリを組み合わせたものでユーザーはモバイルを使って簡単に化石の 3Dを作成し、マーケットプレイスで販売することができます。
これは古生物学コミュニティが個人のコレクションを実際に紹介できるようにするためで人々が何千何万の化石を閲覧して独自の化石 NFT コレクションを始めれる機会にもなります。
その化石 NFT を作成するにはユーザーは Paleocoin トークンを作成費用として使用することになります。
取引では XRP を主要通貨として取引ごとに 10%の手数料が徴収し、徴収した手数料による収益は Paleocoin トークンを市場から買い戻してバーンするために使用しますが一部は Paleocoin 財団に配分します。



The App

私たちは、古生物学界のさまざまなオーディエンスに実用化を提供するとともに、人々が交流し、集まった知識を共有するための中心的な広場となるようなプラットフォームを作ります。
このアプリにアクセスするにはユーザーは Paleocoin トークンを保有することになりますが、Paleocoin の保有数に応じてメンバーシップの特典を設定しています。特定の機能は高いレベルのメンバーにのみアンロックされます。

最初の実用化は化石発掘を趣味にしている人らを対象とします。ジオロケーション追跡技術を導入して化石のある場所を特定し、その場所に訪れたことがあるユーザーからデータをプールし、その場所の状況やどんな化石が見つかるかを表示します。
この機能には専門家向けのバージョンも用意されているため、専門家は自分が担当している地域の最新情報を一目で把握することができます。 調査対象の地域はアプリに接続する暗号ウォレット アドレスで識別されるプロフェッショナルのメンバーアカウントを保持しているユーザーにのみ表示されます。これは愛好家や一般の方が地域を混乱させたり、学術情報の完全性を損なう可能性を防ぐための措置です。

次の実用化は化石の識別です。
ユーザーが化石の写真をアップロードするとアプリがその化石を正確に識別し、データを提供してくれます。
これは AI と機械学習の技術を活用します。大学や美術館と提携して化石の巨大なデータベースを作成し、ユーザーがアップロードした化石の写真をアプリが認識して正確に識別できるようにします。

Paleocoin 投資家の利益を守るために、私たちはこのアプリの構築費用を自分たち資金から計上するのではなく、外部とのパートナーシップを確立してアプリ構築を資金調達します。
これにより、ほとんどの資金が Paleocoin トークンの価値向上に利用することができます。

The Paleocoin Foundation

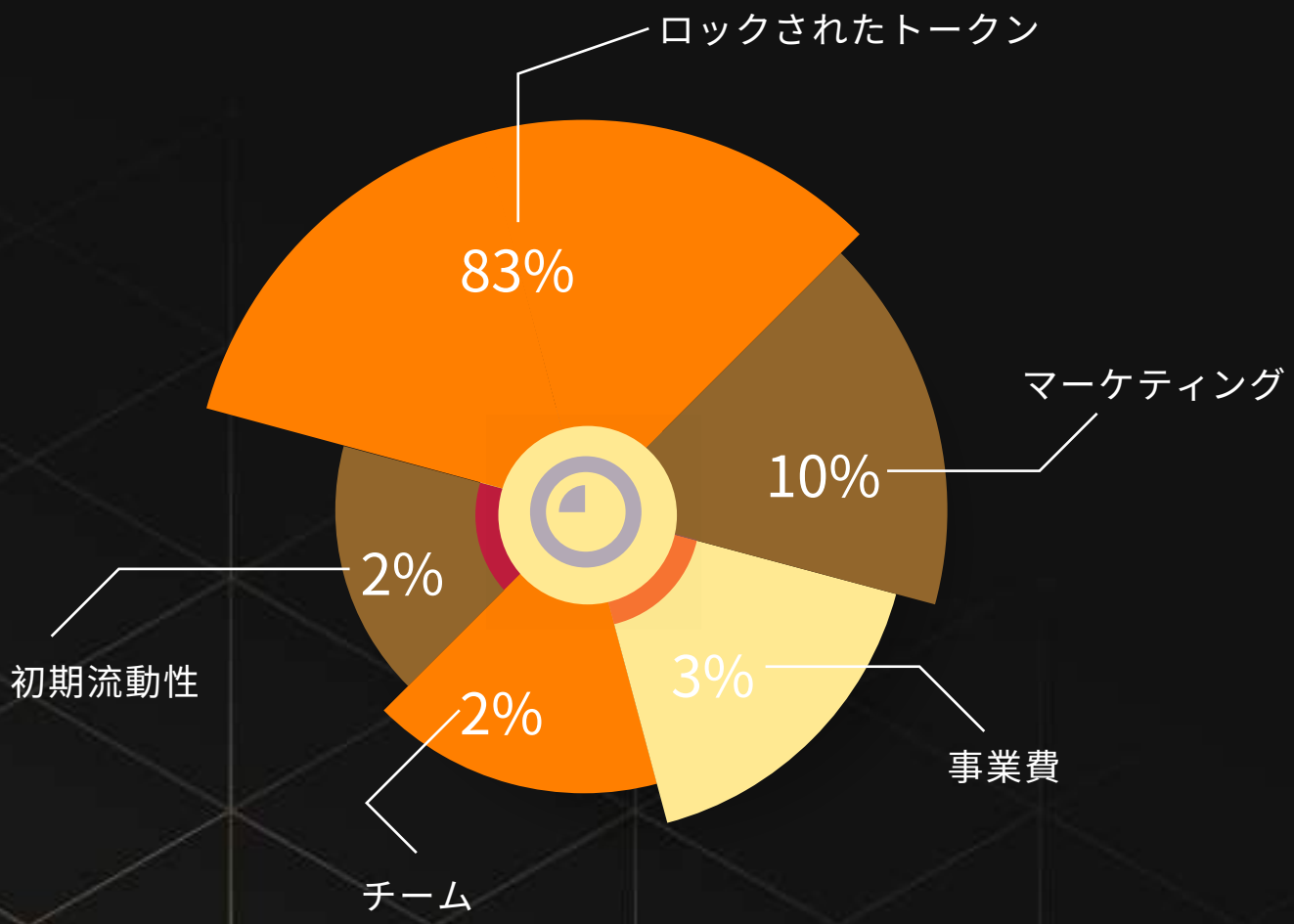
Paleocoin はチャリティ トークンではありませんが、私たちは慈善活動を通じて社会や古生物学のコミュニティに還元されることを信じています。
そこで、私たちは「Paleocoin 財団」を設立し、古生物学の科学的発展に大きく貢献すると思われる学生や研究者に奨学金や研究助成金を支給することにします。
奨学金や助成金が責任を持って支給されるように、徹底した審査と厳格な申請プロセスを実施します。

「Paleocoin 財団」の資金は、私たちがプロジェクトから得た収益のごく一部から提供します。
私たちは Paleocoin の投資家に安心ししていただくために資金の追加や奨学金や研究助成金を支給するたびに、すべてが完全に透明化し、記録します。

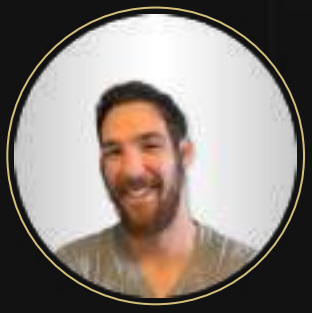
Tokenomics

総供給量（100%）： 50,000,000,000
ロックされたトークン（83%）： 41,500,000,000
初期流動性（2%）： 1,000,000,000
マーケティング ウォレット（10%）： 5,000,000,000
事業費 ウォレット（3%）： 1,500,000,000
チーム ウォレット（2%）： 1,000,000,000

総供給量の 50%をバーンし、年間 10,00,000,000トークンの割合で市場流動性を放出します。 後の段階でプロジェクトの実用化が供給を見合わないと判断した場合は、より多くのトークンをバーンを続け、市場流動性の放出率を引き下げます。



Founding Team



Joel Francis Serena, CEO + Lead Developer

偶然発見した化石がきっかけで Joel 氏は子供の頃から古生物学が大好きでした。20年近くもこの気持を持ち続け、将来は生物学者としてのキャリアを目指しています。
Paleocoin の以前は、現在 Bitrue に上場しているプロジェクトの開発チームのメンバーでした。

Matthew Lim, CMO

10年以上のマーケティング経験と暗号資産への熱い情熱を持つ Matthew 氏 は Paleocoin を新たな高みへと導き、プロジェクトを支え助け合うコミュニティを運営することを約束します。

Alyssa Kristine, Head of The Paleocoin Foundation

現役の高校 理科教師である Alyssa 氏は、理科教育の未来を切り開く意欲を心に秘めており、Paleocoin 財団の奨学金と研究助成金を処理する完全なエンドtoエンドのプロセス全体を担当します。

EDUCATE. INNOVATE. ACCELERATE.